

## UIJターンや地方での就職を「希望する」学生 44.7%、「希望しない」は 55.3%。 「経済的な事情で地方」と「便利さで都会」…大きく二分【27卒学生調査】

株式会社学情（本社：東京都中央区）は、2027年3月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、都市部から地方へ移住して働く「UIJターン」についてインターネットアンケートを実施しました。Iターンは出身地とは関係なく都市から地方へ移ること、Jターンは都市部に出た地方出身者が地元近くの地方都市などに移ることです。UIJターンや地方での就職を「希望する」との回答は44.7%でした。「希望しない」のほうが55.3%と多いものの、大きく二分する結果となりました。それぞれにその理由を聞くと、地方就職希望者は「経済的に楽で暮らしやすい」、都会派は「便利で暮らしやすい」が最多でした。「経済的な事情」と「便利さ」のどちらを重視するかで、回答が分かれた形です。

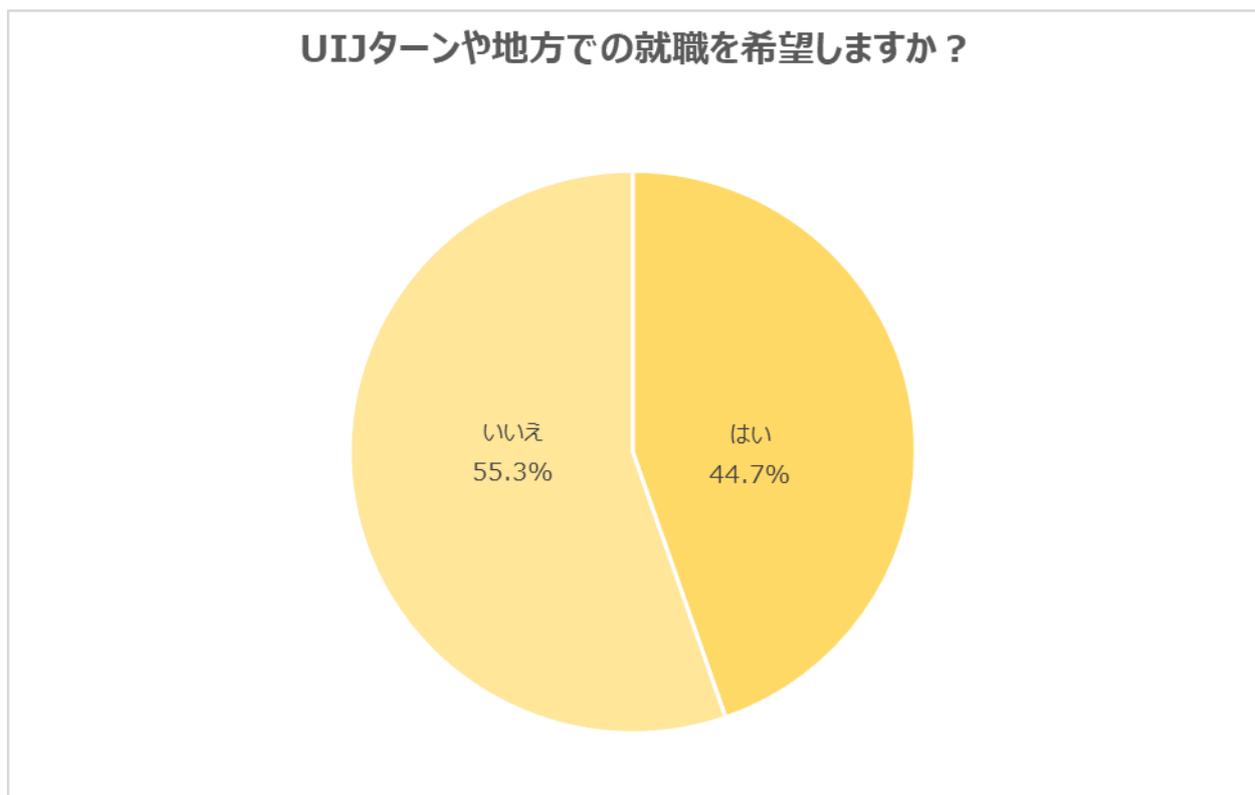
### 【TOPICS】

- (1) UIJターンや地方での就職を「希望する」学生は44.7%、「希望しない」55.3%と大きく二分
- (2) 希望する理由は「地方のほうが経済的に楽で暮らしやすい」がトップ 過半数が経済的な理由あげる
- (3) 希望する勤務地は「出身の都道府県」が6割超で断トツの1位
- (4) UIJターンや地方での就職を希望しない理由は「都会のほうが便利で暮らしやすい」が半数近く

### 【調査の背景】

テレワークが普及し、「住む場所」や「働く場所」の価値観は以前より多様化しています。一方で、歴史的な物価高で生活苦を訴える声が高まっています。2027年卒の学生は、就職において「住む場所」「働く場所」をどのように捉えているのでしょうか。UIJターンや地方への就職希望に関して調査しました。

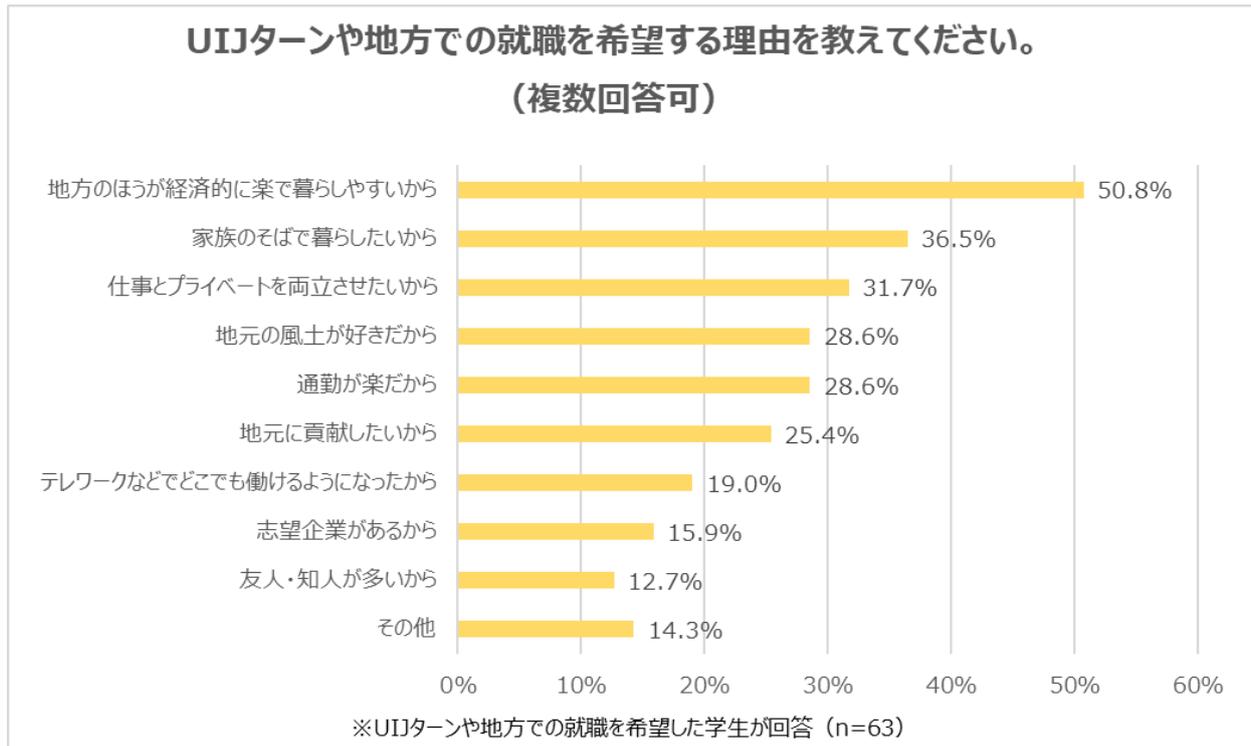
- (1) UIJターンや地方での就職を「希望する」学生は44.7%、「希望しない」55.3%と大きく二分



UIJターンや地方での就職を希望するかどうか尋ねたところ、「はい」の回答が44.7%でした。「いいえ」が55.3%と多いものの、大きく二分する結果となりました。

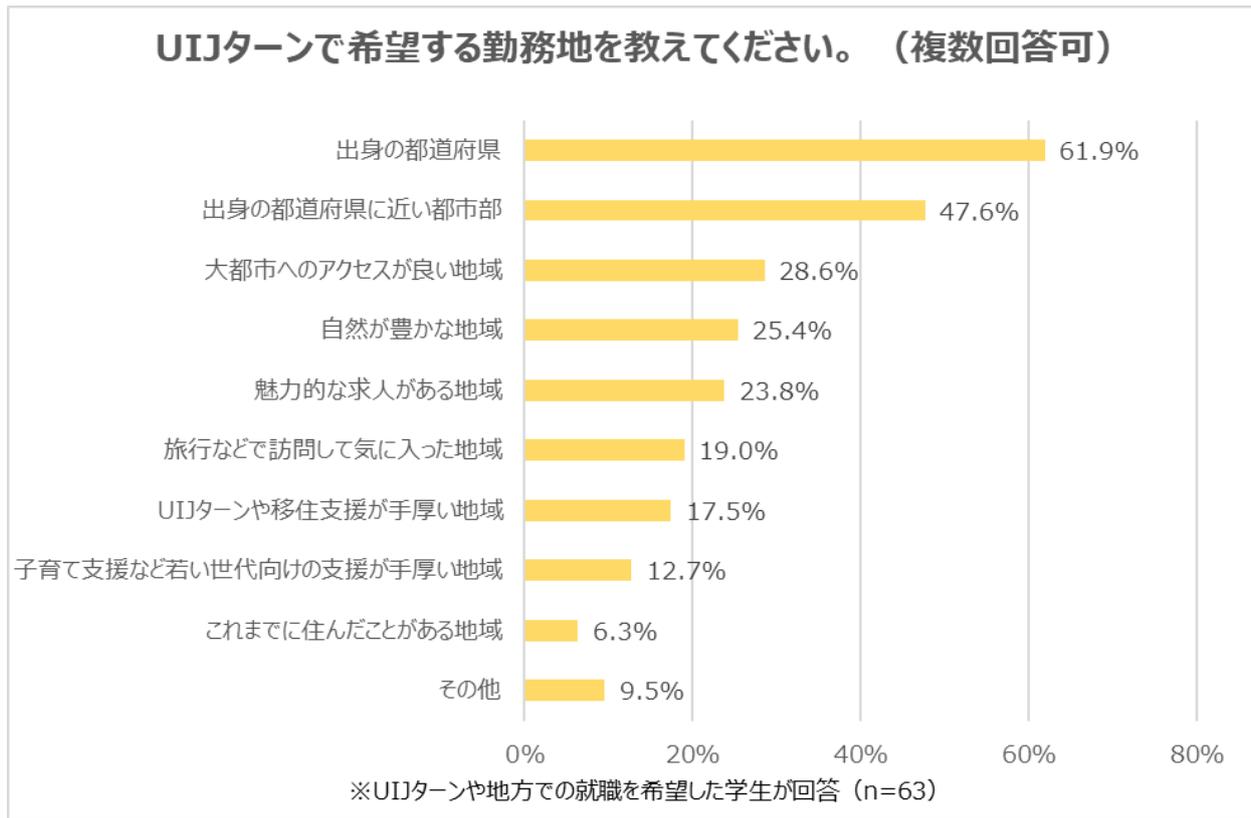
希望する人からは、「金銭的な負担が軽い」「地元への愛着がある」「地元に貢献したい」「ストレスのない通勤環境と温かな人間関係の中で生活したい」「実家から通勤したい」「違う土地の文化を知りたい」といった声が上がりました。希望しない人からは、「東京は便利で生活に困らない」「地方に希望の就職先が少ない」「都市部のほうが交通の便が良くイベントなどもある」などの声が寄せられました。

**(2) 希望する理由は「地方のほうが経済的に楽で暮らしやすい」がトップ 過半数が経済的な理由あげる**



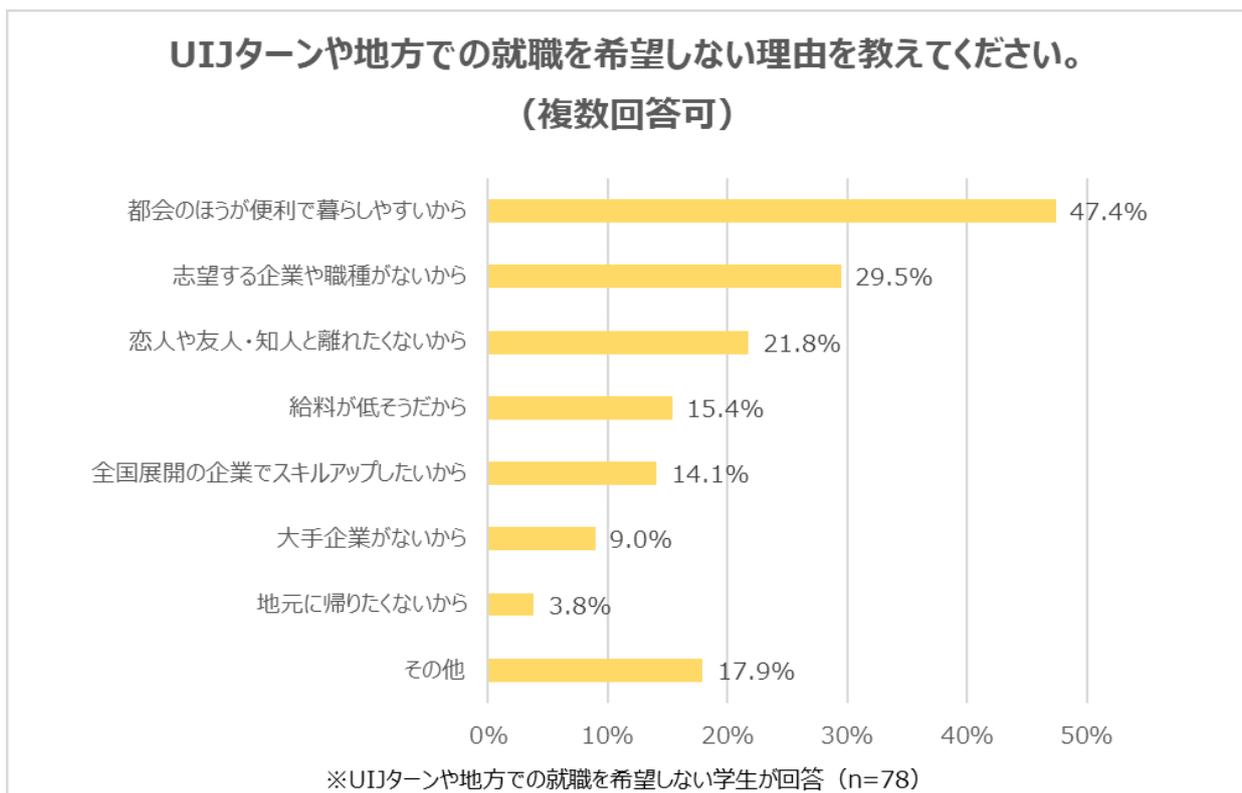
UIJターンや地方での就職を「希望する」と回答した学生に、その理由を尋ねたところ（複数回答可）、「地方のほうが経済的に楽で暮らしやすいから」が50.8%で、過半数が経済的な理由をあげました。次いで「家族のそばで暮らしたいから」36.5%、「仕事とプライベートを両立させたいから」31.7%、さらに「地元の風土が好きだから」と「通勤が楽だから」が28.6%で続きました。

**(3) 希望する勤務地は「出身の都道府県」が6割超で断トツの1位**



UIJターンや地方での就職を「希望する」と回答した学生に、希望する勤務地を尋ねた質問では（複数回答可）、「出身の都道府県」が61.9%で断トツの1位。次いで「出身の都道府県に近い都市部」47.6%、「大都市へのアクセスが良い地域」28.6%と都市部に近い地域が続き、さらに「自然が豊かな地域」25.4%、「魅力的な求人がある地域」23.8%の順でした。

#### (4) UIJターンや地方での就職を希望しない理由は「都会のほうが便利で暮らしやすい」が半数近く



UIJターンや地方での就職を「希望しない」と回答した学生にその理由を尋ねると（複数回答可）、「都会のほうが便利で暮らしやすいから」が47.4%で最多でした。次いで、「志望する企業や職種がないから」29.5%、「恋人や友人・知人と離れたくないから」21.8%、「給料が低そうだから」15.4%が続きました。

## ■調査概要

- ・調査期間：2026年1月9日～2026年1月28日
- ・調査機関：株式会社学情
- ・調査対象：スカウト型就職サイト「Re就活キャンパス」へのサイト来訪者
- ・有効回答数：141件
- ・調査方法：Web上でのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が100.0%にならない場合があります。

## ■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。2004年から、「20代通年採用」を提唱。会員数280万人の「（20代が選ぶ）20代向け転職サイト7年連続No.1・20代専門転職サイト〈Re就活〉」（2019年～2025年 東京商工リサーチ調査 20代向け転職サイト 第1位）や「30代向けダイレクトリクルーティングサービス〈Re就活30〉」、会員数60万人の「スカウト型就職サイト〈Re就活キャンパス〉」を軸に、20代・30代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し（自社調べ）、「転職博」や「就職博」を運営。2019年には外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

[創業／1976年 資本金／15億円 加盟団体／一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会、一般社団法人 日本人材紹介事業協会、日本就職情報出版懇話会、公益財団法人 森林文化協会]

<https://company.gakujo.ne.jp>

## ■お問い合わせ先

株式会社学情 広報担当

東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 9階

TEL：03-6775-4510 FAX：03-6263-9033

メール：press@gakujo.ne.jp

コーポレートサイト：<https://company.gakujo.ne.jp/>

株式会社学情のプレスリリース一覧：[https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/13485](https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/13485)